

日本研究皮膚科学会 第39回年次学術大会・総会



演題募集のご案内

会期: 2014年
12月12日(金)~14日(日)

会場: ホテル阪急エキスポパーク
大阪府吹田市千里万博公園1-5

会頭: 片山 一朗 (大阪大学)

事務局長: 室田 浩之

事務局: 大阪大学大学院
医学系研究科皮膚科学教室
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

テーマ: *Global Tuning of Innovative Dermatology*



<http://www.cs-oto.com/jsid39/>

挨拶

このたび 2014 年度の日本研究皮膚科学会 第 39 回年次学術大会・総会を 12 月 12 日から 14 日まで大阪のホテル阪急エキスポパークで開催させていただきます。



大会テーマは「Global Tuning of Innovative Dermatology」とし、2 日日夜と最終日は審良 静夫 大阪大学教授の特別講演や阪大の先生方を中心とした Innovation forum を予定しております。次の 10 年のさらなる発展のためにも、本大会を基軸に研究を発展させ、新しい皮膚科学の情報を日本のみならず、世界に発信させていく必要があります。さて、日本の医療改革は 20 世紀末にスタートした国立大学の法人化と大学院大学への移行に端を発し、2004 年に開始されたスーパーローテートシステムの導入、専門医認定機構主導の新たな専門医制度の開始や TPP の締結による医療での規制緩和など米国の医療に追従する形で進められてきました。そして今年からは大学などの研究機関には日本版 NIH 方式として、厳しいグラント申請が課せられ、パスした研究のみに予算が重点配分されると聞いております。昨年米国のいくつかの大学を訪問したおり、研究者に聞いた話では、Publish or Perish の傾向はさらに進み、高名な皮膚科の教授もグラントが獲得できなければポジションを維持できなくなりつつあるそうです。このような現状を考えると日本でも今後、大学で皮膚科の看板をあげ続けていくためには皮膚という臓器に特化した高度で新しい発想の研究が要求されるかと思えますし、結果として創薬につながり、他科の医療に貢献できる研究が重用視されていくかと思えます。逆に行きすぎた基礎研究は臨床科としての皮膚科の領域を狭くする危険性と隣り合わせです。このようなジレンマを打破するためには、先に述べた臨床医としての豊かな経験や患者のニーズに基づいた視点からの Innovative な研究テーマを提案できれば、皮膚という臓器の特性を生かしたすばらしい研究や創薬開発、新しい生命論の提示なども可能になっていくかと思えます。

この 10 年間皮膚科はどちらかというと Passive な環境下で Negative な議論を繰り返してきたのではないかと反省しております。今後は Active な態度で積極的に研究、臨床に取り組んでいける環境を提供し、より普遍性のある研究、高度な医療、創薬開発を提供できる Positive thinking の皮膚科医を一人でも多く育てることが本学会の大きなミッションと考えております。

昨年免疫学会では Surface Barriology という、聞き慣れない、あらたな領域のシンポジウムが企画されていきました。ここ数年、皮膚・粘膜の自然免疫システムの研究が進み、消化管、気道、皮膚など外界と接する臓器に共通する新たな研究テーマ、創薬基盤が整いつつありますが、残念ながら欧米も含め、皮膚科医がこの領域の研究に積極的に参画しているとは思えません。このほかにも遺伝性疾患、悪性腫瘍、アレルギー・自己免疫疾患など臨床医学に共通する研究テーマや紫外線にたいする生体反応、かゆみの認知機能、新しい機器、方法論を用いた皮膚の生理機能解析など皮膚科医しか関与できない重要な研究テーマもたくさんあり、最終日にアジア・オセアニアフォーラムとしてプログラムを組ませて頂きました。2014 年が皮膚科学にとって Innovation 元年になることを願う次第です。

会期中は、丁度イルミナイトと銘打った太陽の塔などのライトアップがご覧になれるかと思えます。あらためて多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日本研究皮膚科学会 第 39 回年次学術大会・総会
会 頭 片山 一郎
(大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学教室)

目 次

挨拶

日本研究皮膚科学会組織委員(2014年)	2
概要	3
ご案内	4
- 谷奥喜平記念講演	
- 日本研究皮膚科学会賞	
- JSID きさらぎ賞	
- 学会賞授与式	
1) 資生堂賞	
2) SID/JSID Young Fellow Collegiality Awards	
3) ESDR/JSID Young Fellow Collegiality Awards	
4) ASDR/JSID Exchange Program	
5) Diploma of the Dermatological Scientist	
- JSID-Asia-Oceania-Forum	
- 口演およびポスター	
- ガルデルマ賞シンポジウム	
- ランチョンセミナー	
- スイーツセミナー	
- モーニングセミナー	
- 懇親会	
- JSID-Asia-Oceania-Forum 前夜際	
- 宿泊案内	
- 託児室	
- 各種委員会 (予定)	
- 次回学会のご案内	
プログラム (予定)	6
演題募集要項	7
レビューシステム	9
事前参加登録のご案内	10

日本研究皮膚科学会組織委員 (2014年)

- 理事長 天谷 雅行
□事務総長 佐藤 伸一
□雑誌委員長 戸倉 新樹
□理事 相場 節也、秋山 真志、浅田 秀夫、尹 浩信、奥山 隆平、加藤 則人、
金蔵 拓郎、梶島 健治、烏山 一、河上 裕、佐山 浩二、鈴木 民夫、
玉井 克人、西村 栄美、秀 道広、藤本 学、森田 明理、山本 明美、
山本 俊幸、横関 博雄

□若手理事 浅野 善英、阿部理一郎、平川 聡史

□幹事 大山 学、菅谷 誠

□監事 岩月 啓氏、古川 福実

□雑誌委員会

●Editor-in-Chief

戸倉 新樹

●Former Editors-in-Chief

小川 秀興、吉川 邦彦、宮地 良樹、清水 宏、森田 明理

●Editorial Board

〈From Japan and Asia〉

相場 節也、浅野 善英、天谷 雅行、奥山 隆平、加藤 則人、
金蔵 拓郎、烏山 一、河上 裕、佐藤 伸一、佐山 浩二、
鈴木 民夫、西村 栄美、秀 道広、森田 明理、山本 明美、
山本 俊幸、横関 博雄、Jail Il Youn、Hsin-Su Yu、Xue-Jun Zhang、
Xue-Jun Zhu

〈From Europe〉

Jonathan Barker、Tilo Biedermann、Leena Bruckner-Tuderman、
David J Eedy、Stephan Grabbe、Bernhard Homey、Marcel Jonkman、
Sarolta Karpati、Thomas Luger、John A. McGrath、Irwin McLean、
Jean-Paul Ortonne、Vincent Pigué、Nick Reynolds、Andre Rougier、
Erwin Tschachler、Giovanna Zambruno、Detlef Zillikens

〈From USA〉

Andrew Blauvelt、Angela Christiano、Kevin Cooper、Craig A. Elmets、
Gary Fisher、Richard Gallo、Kathleen Green、Thomas Kupper、
Mary Matsui、Leonard Milsoné、Robert Modlin、Dennis Roop、
John Stanley、Akira Takashima

□推薦委員会 秋山 真志、大槻マミ太郎、奥山 隆平、石河 晃、浅田 秀夫、川内 康弘

□学術委員会 梶島 健治、藤本 学、山崎 研志、鈴木 民夫、久保 亮治、山本 明美、
石井 健

□若手セミナー委員会 浅野 善英、阿部理一郎、神人 正寿、多田 弥生、平川 聡史

□財務委員会 尹 浩信、秋山 真志、梶島 健治、天谷 雅行、佐藤 伸一、戸倉 新樹

□将来検討委員会 天谷 雅行、佐藤 伸一、秋山 真志、尹 浩信、梶島 健治、戸倉 新樹、
森田 明理

概 要

1. 学術集会の名称

日本研究皮膚科学会 第 39 回年次学術大会・総会

2. 開催期間

2014 年 12 月 12 日 (金) ~ 14 日 (日)

3. 会場

ホテル阪急エキスポパーク

〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園 1-5 (TEL:06-6878-5151)

4. 公用語

英語

5. 主催機関

会 頭 片山 一朗

事務局長 室田 浩之

大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学教室

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

TEL:06-6879-3034 / FAX:06-6879-3039 / E-mail:jsid39@dermatol.or.jp

6. 参加費

大会参加費は下記の通りとなり、日本皮膚科学会会員は日本研究皮膚科学会会員と同額の参加費となります。
事前参加登録の手続き方法につきましては、10 頁をご参照下さい。

申込区分	事前登録 (10/23(木)まで)	当日登録
日本研究皮膚科学会 日本会員・海外会員・賛助会員(一口につき 1 名)	14,000 円	15,000 円
日本皮膚科学会 正会員*	14,000 円	15,000 円
日本研究皮膚科学会 大学院生・学生会員**	7,000 円	8,000 円
日本皮膚科学会 大学院生・学生会員**	7,000 円	8,000 円
日本人非会員***	19,000 円	20,000 円
外国人非会員****	14,000 円	15,000 円

*会員価格の適用は、個人の正会員に限りません。

**受付時に身分証明書の提示が必要となります。

***日本研究皮膚科学会、または、日本皮膚科学会に未入会の場合には、大学院生・学生であっても、すべて非会員扱いとなります。

但し、非会員の大学院生・学生については、当日入会されますと、会員参加費(8,000 円)で参加いただけます。

注:会期中は総合受付にても入会の手続きが可能ですが、会員区分で事前参加登録をされる場合には、必ず、入会手続後としてください。入会手続については 7 頁をご覧ください。

****留学生を含みます。

7. プログラム委員

石井 健(東邦大学)、岩月 啓氏(岡山大学)、片山 一朗(大阪大学)、梶島 健治(京都大学)、

久保 亮治(慶應義塾大学)、佐藤 伸一(東京大学)、鈴木 民夫(山形大学)、藤本 学(筑波大学)、

山崎 研志(東北大学)、山本 明美(旭川医科大学)

(敬称略 五十音順)

8. ローカルプログラム委員

室田 浩之、小豆澤 宏明 (敬称略)

ご案内

・ 谷奥喜平記念講演

12月12日(金) 15:25-15:55 Room A
Angela M. Christiano (Columbia University)

・ 日本研究皮膚科学会賞

12月12日(金) 14:30-15:00 Room A

日本研究皮膚科学会会員の中で、我が国における過去 5 年間の研究業績の最も優秀な研究者に授与されるもので、受賞者には学術大会において講演する機会が与えられます。受賞者は学術委員会の推薦により理事会で決定されます。

・ JSID きさらぎ賞

12月12日(金) 15:00-15:05 Room A

毎年 2 月に開催される皮膚科学研究者養成のためのセミナー「JSID きさらぎ塾」の中で、最も活躍した塾生1名に送られる学会賞です。

・ 学会賞授与式

12月12日(金) 15:05-15:25 Room A

1) 資生堂賞

日本研究皮膚科学会と株式会社資生堂で設置された、皮膚科学研究の推進のため、前途有望な国内の皮膚科学者に研究助成することを目的とした学会賞です。

2) SID/JSID Young Fellow Collegiality Awards

日本研究皮膚科学会(JSID)と米国研究皮膚科学会(SID)間で、国際交流の機会を提供することにより、若手研究者育成に研究・経験の両面で有益となることを目的としている学会賞です。

3) ESDR/JSID Young Fellow Collegiality Awards

日本研究皮膚科学会(JSID)と欧州研究皮膚科学会(ESDR)間で、国際交流の機会を提供することにより、若手研究者育成に研究・経験の両面で有益となることを目的としている学会賞です。

4) ASDR/JSID Exchange Program

2011 年より日本研究皮膚科学会(JSID)と Australasian Society for Dermatological Research (ASDR)との間で Exchange program を実施しています。

5) Diploma of the Dermatological Scientist

外国人留学生を育成・援助することを目的とした学会賞です。

※応募方法等詳細につきましては、JSID Web サイト (<http://www.jsid.org/>) をご参照ください。

・ JSID-Asia-Oceania-Forum

12月14日(日) 9:00-13:50 Room A

本会のテーマである"Global tuning of innovative dermatology "に則して、"epithelial barrier"、"innovative imaging strategies"、"cell biology"に関する最新の研究成果をアジア・オセアニアからの招待講演者の方々にご講演いただきます。

・口演およびポスター

応募された演題は、日本研究皮膚科学会学術委員会の選出した選考委員によって、プレナリー15-18 題、一般演題 25-30%、ポスター発表 70-75%に決定されます。
これらは公正な選考により行われます。

・ガルデルマ賞・シンポジウム

12月12日(金) 13:30-14:30 Room A

・ランチョンセミナー

12月12日(金) 12:35-13:25 Room A、B、C / 12月13日(土) 12:20-13:10 Room A、B、C

・スイーツセミナー

12月12日(金) 17:10-17:55 Room A、B、C / 12月13日(土) 17:35-18:20 Room A、B、C

・モーニングセミナー

12月13日(土) 8:00- 8:50 Room A / 12月14日(日) 8:05- 8:55 Room A

・懇親会 *費用は学会参加費に含まれております。

日 時:12月12日(金) 19:25-21:00(予定)

会 場:ホテル阪急エキスポパーク B1F オービットホール(Room A)

・JSID-Asia-Oceania-Forum 前夜祭 *費用は学会参加費に含まれております。

【第1部&AOF Rising Star session】

日 時:12月13日(土) 18:25-19:55(予定) 会 場:B1F オービットホール(Room A)

【第2部】

日 時:12月13日(土) 20:00-21:30(予定) 会 場:B1F 泉(Room B)

【第3部】

日 時:12月13日(土) 時間未定 会 場:ホテル阪急エキスポパーク 4F 宴会場(山水)

・宿泊案内

会期中の宿泊のお申込は、学術大会ホームページにてご確認ください。

・託児室

学術大会会場内(ホテル阪急エキスポパーク内)に託児所を設置いたします。

ご利用には事前予約が必要となります。

詳細は6月下旬よりホームページにてご案内します。

・各種委員会 (全て予定)

ホテル阪急エキスポパークにて開催いたします。

学術委員会 12月11日(木) 13:30-14:00

推薦委員会 12月11日(木) 13:30-14:00

理事会 12月11日(木) 14:00-16:00

評議員会・総会 12月11日(木) 16:30-18:00

新理事会 12月13日(土) 7:00- 8:00

・次回学会のご案内

会 期:2015年12月11日(金)~13日(日)

会 場:岡山コンベンションセンター

会 頭:岩月 啓氏

プログラム (予定)

2014年12月12日(金)

Room A

8:50 - 9:00	Opening (President Address)
9:00 - 10:45	Plenary Session I
10:50 - 12:26	Concurrent Oral Session
12:35 - 13:25	Luncheon Seminar 1
13:30 - 14:30	GALDERMA Symposium and Award (with Lunch)
14:30 - 15:00	JSID Award Lecture
15:00 - 15:05	JSID Kisaragi Award
15:05 - 15:25	Award Ceremonies
15:25 - 15:55	Tanioku Kihei Memorial Lecture
16:00 - 17:00	Concurrent Oral Session
17:10 - 17:55	Sweets Seminar 1

Room A "Orbit Hall"

19:25 - 21:00	Social Gathering
---------------	------------------

Room B

10:50 - 12:26	Concurrent Oral Session
12:35 - 13:25	Luncheon Seminar 2
16:00 - 17:00	Concurrent Oral Session
17:10 - 17:55	Sweets Seminar 2

Room C

10:50 - 12:26	Concurrent Oral Session
12:35 - 13:25	Luncheon Seminar 3
16:00 - 17:00	Concurrent Oral Session
17:10 - 17:55	Sweets Seminar 3

Poster Room

12:00 - 18:00	Poster Presentation
18:00 - 19:00	Poster Discussion (Odd numbers)

2014年12月13日(土)

Room A

8:00 - 8:50	Morning Seminar 1
8:55 - 10:31	Concurrent Oral Session
10:40 - 12:10	Plenary Session II
12:20 - 13:10	Luncheon Seminar 4
14:25 - 16:01	Concurrent Oral Session
16:10 - 17:25	Plenary Session III
17:35 - 18:20	Sweets Seminar 4

Room B

8:55 - 10:31	Concurrent Oral Session
12:20 - 13:10	Luncheon Seminar 5
14:25 - 16:01	Concurrent Oral Session
17:35 - 18:20	Sweets Seminar 5

Room C

8:55 - 10:31	Concurrent Oral Session
12:20 - 13:10	Luncheon Seminar 6
14:25 - 16:01	Concurrent Oral Session
17:35 - 18:20	Sweets Seminar 6

Poster Room

8:30 - 13:15	Poster Presentation
13:15 - 14:15	Poster Discussion (Even numbers)

Room A "Orbit Hall"

18:25 - 19:55	-JSID-Asia-Oceania-Forum Social Gathering -AOF Rising Star session
---------------	--

2014年12月14日(日)

Room A

8:05 - 8:55	Morning Seminar 2
9:00 - 13:50	JSID-Asia-Oceania-Forum (11:30-11:50 Coffee Break)

演題募集要項

【演題募集】

インターネットによるオンライン演題受付とさせていただきます。
筆頭演者は、口演、ポスターを通じて 1 人 1 演題限りいたします。
演題の採否および発表時間等は事務局に一任ください。多数の皆様のご出題、ご参加をお待ちしております。

【応募資格】

日本人の筆頭演者は、日本研究皮膚科学会会員に限り、共同演者も出来る限り入会してください。
※外国人研究者は学会員でなくとも応募可能です。
抄録登録の際、会員番号の入力が必須となります。ご自身の会員番号が不明な場合および、非会員の方で新規入会を希望される場合は、下記までお問い合わせ下さい。

- 入会申込 下記、日本研究皮膚科学会ウェブサイト>事務手続(入会等)
<http://www.jsid.org/jimu/index.html> からお手続きください。
- 会員番号問い合わせ先
株式会社春恒社
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2 丁目 4 番地 12 号 新宿ラムダックスビル
TEL:03-5291-6231 / FAX:03-5291-2176 / E-mail:jsid-mail@shunkosha.com

【応募要領】

英文のみでの登録となります。

- 演題名は半角 140 字以内、抄録本文は半角 1800 字以内 (全てスペースを含む)
発表者は共同発表者も含め最大 15 名まで、所属は最大 10 施設まで登録できます。
※ 発表形式につき、Oral and Poster、Poster only のどちらかを選択いただけます。ただし、査読結果によっては、Oral and Poster 希望者でも Poster 発表のみとなる場合がございます。
※ 規定の字数を超える登録はできませんのでご注意ください。また、図表も使用できません。

【演題登録要領】

下記の日本研究皮膚科学会 第 39 回年次学術大会・総会 Web サイトよりご応募ください。
学術大会ホームページ <http://www.cs-oto.com/jsid39/>

本登録受付期間 2014 年 5 月 28 日(水)正午～7 月 3 日(木)正午まで

インターネットによるオンライン演題応募を原則とさせていただきます。

1. 登録について

- ・ご使用になるコンピュータ環境によっては大会 Web サイトから登録できない可能性があります。(ローカルネットへの外部からの侵入を防ぐためにファイアウォールが設定されている場合など)
登録用にコンピュータ環境を修正し、登録できる環境を確保してください。
- ・登録は電子メールによる連絡が円滑に行える環境であることが条件になります。必ずご本人に連絡がつく電子メールアドレスが必要です。
- ・演題登録完了後、UMIN センターより受領通知が電子メールにて自動的に配信されますので、電子メールを必ずご確認ください。受領通知メールが配信されない場合は以下の問題が考えられます。
 - A:【確認・修正画面】で登録情報が確認できない場合
→登録が正常に完了していません。再度、手順に従って登録し直してください。
 - B:【確認・修正画面】で登録情報が確認できる場合
→登録は正常に完了しておりますので、再度登録を行うと重複登録の原因となります。電子メールアドレスの入力が間違っているか、施設のセキュリティにより UMIN からのメールが受信できていない可能性

があります。まずはメールアドレスをご確認ください。

- ・一旦登録した演題は、登録受付期間内であれば何度でも修正は可能です。
- ・UMIN オンライン演題登録システムでは、Internet Explorer、Safari[ver.2.0.3(417.9.2)以降]、FireFox、Google Chrome 以外のブラウザでは演題登録できません。それ以外のブラウザはご利用にならないようお願いいたします。

2. 入力の前に

- ・演題処理では、ご本人が登録されたデータをそのまま使用します。ミスタイプには充分ご注意ください。
- ・締切後の原稿の変更は、共同演者の追加・変更も含め一切お受けすることができません。詳細な確認を頂きますようお願いいたします。

【発表区分】

下記より発表区分 (Category) を選択してください。

- | | |
|--|---|
| 1. Autoimmunity/Inflammation | 7. Genetic Disease/Gene Regulation and Gene Therapy |
| 2. Carcinogenesis/Growth Factors/
Signal Transduction/Cancer Genetics | 8. Tissue Regeneration/Stem Cell and Wound Healing |
| 3. Cell Adhesion/Matrix/Vascular Biology | 9. Hair and Cutaneous Development |
| 4. Human Clinical Research and Therapeutics | 10. Immunology 1: Adaptive Immunity |
| 5. Epidermal Structure and Function | 11. Immunology 2: Innate Immunity and Microbiology |
| 6. Epidemiology/Health Service Research | 12. Photobiology |
| | 13. Pigmentation and Melanoma |

【演題の採否】

- ・受領通知に付記される登録番号をもって、9月下旬頃より学術大会ホームページにて公開いたします。
- ・応募された演題は、日本研究皮膚科学会学術委員会の選出した選考委員によって、プレナリー15・18 題、一般演題 25・30%、ポスター発表 70・75%に決定されます。これらは公正な選考によって行われます。演題の採否、発表形式、発表領域に関しては学術委員を含むプログラム委員および会頭にご一任ください。

【発表形式】

◎口演発表 (公募)

1. 口演発表は PC (パソコン) による発表のみで、一面映写です。
2. プレナリー・一般演題ともに英語で発表してください。一般演題の討論は日本語、英語どちらでも結構です。
3. 口演時間はプレナリー15分(発表12分、討論3分)、一般演題12分(発表9分、討論3分)(予定)です。
4. 全口演発表(プレナリーを含む)でポスターも作成していただきます。

◎ポスター発表 (公募)

- ポスターは英文にて作成してください。
- ポスターの様子は10月上旬頃、HPにてご案内いたします。

【問い合わせ先】 演題登録などご不明な点は下記までお問い合わせください。

運営事務局：公益社団法人日本皮膚科学会内 総会・学術大会チーム
日本研究皮膚科学会 第39回年次学術大会・総会 運営事務局 担当：山田、山本
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-4
TEL:03-3811-5079/FAX:03-3812-6790/E-mail:jsid39@dermatol.or.jp

レビューシステム

【Reviewer について】

- (a) 現役の理事、若手理事および評議員より選出する
- (b) Category の演題数がわかった時点で、均等になるように 13 Category の演題を 4 グループに分類する。
それぞれの Category の Reviewer はグループ内のすべての演題を review する。
- (c) Category と Reviewer は後ほどホームページにて公開する。

【採否に関する注意事項】

1. SID、ESDR で発表した内容については、未発表データを加えること。
2. 本邦における皮膚科に関連した学会・研究会ですでに発表した内容は原則的に認めない。
3. 本邦における皮膚科と関連しない学会・研究会で発表した内容は可とする。
4. 以上の条件を、演題の選考にあたって考慮する。

事前参加登録のご案内

【参加費】

大会参加費は下記の通りとなり、日本皮膚科学会会員は日本研究皮膚科学会会員と同額の参加費となります。

申込区分	事前登録 (10/23(木)まで)	当日登録
日本研究皮膚科学会 日本会員・海外会員・賛助会員(一口につき1名)	14,000円	15,000円
日本皮膚科学会 正会員*	14,000円	15,000円
日本研究皮膚科学会 大学院生・学生会員**	7,000円	8,000円
日本皮膚科学会 大学院生・学生会員**	7,000円	8,000円
日本人非会員***	19,000円	20,000円
外国人非会員****	14,000円	15,000円

*会員価格の適用は、個人の正会員に限ります。

**受付時に身分証明書の提示が必要となります。

***日本研究皮膚科学会、または、日本皮膚科学会に未入会の場合には、大学院生・学生であっても、すべて非会員扱いとなります。

但し、非会員の大学院生・学生については、当日入会されますと、会員参加費(8,000円)で参加いただけます。

注：会期中は総合受付にて入会の手続きが可能ですが、会員区分で事前参加登録をされる場合には、必ず、入会手続後としてください。入会手続については7頁をご覧ください。

****留学生を含みます。

【事前参加登録受付期間】

2014年10月23日(木)まで

【事前参加登録方法および参加費のお支払い】

大会 Web サイトの参加登録ページよりオンラインでご登録ください。

参加費の支払い方法は、クレジットカード決済、コンビニ支払い、ペイジー支払い、銀行振込から選択いただけます。

事前参加登録は参加費の入金をもって完了となります。

ご送金期日 2014年10月30日(木) 厳守 ※締切日以降に入金された方は学会当日差額をお支払い頂きます。

【参加登録証の送付】

事前登録参加費払込を期日迄に終了された方に、11月中旬頃に参加登録証(ネームカード)を送付いたします。

※キャンセルについて

参加登録証(ネームカード)裏面が領収書となっておりますので、参加登録証(ネームカード)送付前のキャンセルにつきましては全額返金致しますが(振込手数料はご負担いただきます)、送付後のキャンセルはお受けできませんのでご注意ください。

【問い合わせ先】

1) 参加登録の方法、参加費支払の方法、ご送金期日(2014年10月30日(木))以前のキャンセルについてのお問い合わせ先:

【JTB 西日本法人営業中央支店 営業6課】

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3-1-8 本町クロスビル 11階

TEL 06-6252-2830 / FAX 06-6252-2695 / E-mail: convention2@west.jtb.jp (担当:堀北)

営業時間:平日 09:30~17:30 土・日・祝日 休

2) 上記以外のお問い合わせ先

【日本研究皮膚科学会 第39回年次学術大会・総会 運営事務局】

公益社団法人日本皮膚科学会内 総会・学術大会チーム 担当:山田、山本

〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-4

TEL:03-3811-5079 / FAX:03-3812-6790 / E-mail: jsid39@dermatol.or.jp